

表紙・目次

権利	Copyrights 独立行政法人日本貿易振興機構アジア 経済研究所 2021
雑誌名	サハラ以南アフリカの国家と政治のなかのイスラーム 歴史と現在
発行年	2021
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00052086



IDE-JETRO

遠藤 貢
落合雄彦
佐藤 章
佐藤千鶴子
津田みわ

ISLAM,
THE STATE
AND POLITICS IN
SUB-SAHARAN
AFRICA

アジア経済研究所
佐藤 章 編
Akira Sato

サハラ以南アフリカの
国家と政治のなかの
イスラーム

歴史と現在

Historical Studies
for Understanding Contemporary Issues

サハラ以南アフリカの 国家と政治のなかの イスラーム

歴史と現在

Islam, the State and Politics in Sub-saharan Africa:

Historical Studies for Understanding Contemporary Issues

アジア経済研究所

佐藤 章 編

Akira Sato

本書は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示-改変禁止4.0国際」の下で提供されています。
<https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja>



本書は、第三者の出典が表示されている箇所を除き、①出典を明示すること、②内容を改変しないことを条件に、どなたでも転載・複製・公衆送信など自由に利用できます。商用利用も可能です。出典の記載例は以下をご参照ください。

〈出典の記載例〉

出典：「蔡英文再選——2020年台湾総統選挙と第2期蔡政権の課題——」(アジア経済研究所，2020)(該当ページの URL 表記，または該当ページ URL へのリンク)。

・第三者の権利を侵害しないようご注意ください

第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権，パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

・免責について

アジア経済研究所は、利用者が本書を用いて行う一切の行為（本書を編集・加工等した情報を利用することを含む）について何ら責任を負うものではありません。また、本書は、予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

・作品利用時の連絡について

可能であれば、本書を利用された旨を下記までご連絡ください。

アジア経済研究所 学術情報センター 成果出版課

Tel : 043-299-9538 / E-mail : copyright@ide.go.jp

目次

はしがき i

序 論 サハラ以南アフリカの国家と政治のなかのイスラームを可視化する ——地域の文脈を踏まえた研究のために——

佐藤 章 1

はじめに 1

第1節 サハラ以南アフリカのイスラームの歴史的展開 3

第2節 21世紀以後の新しい問題状況 6

第3節 新たな展開を踏まえた研究状況 7

第4節 地域の文脈に立った研究 10

第5節 長期持続の視座に立つ可視化の作業

——各論文の紹介—— 11

序論のむすびとして 17

第1章 植民地期の北部ナイジェリアにおけるシャリーアの適用 ——原住民裁判所制度の変遷を中心にして——

落合雄彦 21

はじめに 21

第1節 シャリーアを鳥瞰する 22

第2節 北部ナイジェリアを鳥瞰する 25

2-1. 北部ナイジェリアのイスラーム化

——保護領化前—— 25

2-2. 北部ナイジェリアの植民地行政

——保護領化後—— 27

第3節 第Ⅰ期(保護領化から司法制度改革前夜までの時期)

——1900～1932年—— 31

3-1. 1900年原住民裁判所布告 31

3-2. 1906年原住民裁判所布告 33

3-3. 1918年原住民裁判所条令 34

3-4. 考 察 35

第4節 第Ⅱ期(司法制度改革から連邦化前夜までの時期)

——1933～1953年—— 37

4-1. 1933年原住民裁判所条令 37

4-2. 1947年ツソフォ・グッパ事件判決 39

4-3. 1948年原住民裁判所条令 40

4-4. 1951年原住民裁判所(修正)条令 41

4-5. 考 察 41

第5節 第Ⅲ期(連邦化から独立までの時期)

——1954～1960年—— 43

5-1. 1956年原住民裁判所法と1956年ムスリム控訴裁判所法 43

5-2. 1958年マイノリティ委員会報告書 44

5-3. 1958年法律専門家パネル報告書 45

5-4. 1959年刑法典 47

5-5. 考 察 48

おわりに 50

第2章 ケニアにおけるイスラーム法適用の史的展開

——オマーン系アラブ人による支配とイギリス植民地統治下の裁判制度——

津田みわ 55

はじめに 55

第1節 ザンジバル王の支配とイスラーム法の下での裁判制度 58

1-1. ザンジバル王による支配 58

1-2. イスラーム法の下での裁判制度 59

第2節 植民地分割 60

2-1. 10マイル带状地域の設定 60

2-2. 維持されたザンジバル王の主権 63

2-3. 例外としての土地の私的所有制 66

第3節 10マイル带状地域の裁判制度 68

3-1. カーディー裁判所の維持

——植民地期初期—— 68

3-2. アフリカ人裁判所との分化	
——植民地期中期——	71
3-3. 制憲会議とカーディー裁判所	
——植民地期末期——	76
おわりに	79

第3章 ソマリア政治史におけるイスラームの変遷とその現在

遠藤 貢 85

はじめに	85
第1節 ソマリアにおけるイスラームの歴史的背景	86
1-1. スーフィー信仰とタリーカ	86
1-2. 政治的イスラームの「原型」(proto-type)の出現	89
1-3. 転換期としてのシアド・バーレ政権	90
第2節 政治的イスラームの胎動	91
2-1. アル・イスラー(Al-Islah)	92
2-2. アル・イッティハード・アル・イスラーミーヤ(Al-Ithhaad Al-Islaamiyya: AIAI)	93
2-3. 紛争下のイスラーム法廷	96
第3節 アッシャバーブの台頭	99
3-1. アッシャバーブとサラフィー主義	99
3-2. アル・スンナー・ワル・ジャマー(ASWJ)	102
3-3. 連邦政権の樹立とイスラームの政治的競合	104
おわりに	106

第4章 失われた連帯の痕跡を求めて

——植民地期コートジボワールにおける独立運動とイスラーム——

佐藤 章 111

はじめに	111
第1節 AOFにおける独立運動の地域的文脈	114
第2節 改革派ムスリムとRDA	
——連帯の構築と喪失——	119

2-1. ウフェ＝ボワニの登場とRDA結成	119
2-2. 急進性を接点としたムスリムの参加	120
2-3. 連帯の喪失	122
第3節 改革派ムスリムに対するウフェ＝ボワニの影響力	125
第4節 ウフェ＝ボワニの激怒	
——浮かびあがる二面性——	131
結 論	137

第5章 南アフリカにおけるインド系ムスリム ——二重のマイノリティとしての位置づけと宗教的实践——

佐藤千鶴子 141

はじめに	141
第1節 移住者としてのインド系ムスリム	144
1-1. 南アフリカへのインド系ムスリムの移住と宗教的实践	144
1-2. 人種差別社会におけるインド系住民とムスリム	147
第2節 イスラーム復興・改革運動の3つの形態	151
2-1. アラビア語学習サークル	151
2-2. ムスリム青年運動	154
2-3. タブリーギー・ジャマーアトの進出とその影響	157
第3節 インド系ムスリムによる布教・慈善活動と他者	160
3-1. アフリカ人への布教活動と関係性	160
3-2. アフリカ諸国からのムスリム移民とインド系ムスリム	163
おわりに	166

執筆者一覧

執筆者一覧

^{さ と う} ^{あきら}
佐藤 章 (序論, 第4章)

アジア経済研究所 地域研究センター・主任研究員

^{おちあいたけひこ}
落合雄彦 (第1章)

龍谷大学法学部・教授

^{つだ}
津田みわ (第2章)

アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ・主任研究員

^{えんどう} ^{みつぎ}
遠藤 貢 (第3章)

東京大学大学院総合文化研究科・教授

^{さ と う} ^{ちづ} ^こ
佐藤千鶴子 (第5章)

アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ・主任研究員

—執筆順, 所属は刊行時—

〈表紙写真〉

ケニア・ラム島。インド洋に面した東部アフリカは古くからイスラームの影響を受けてきた。1995年1月，津田みわ撮影。

サハラ以南アフリカの国家と政治のなかのイスラーム ——歴史と現在——

EPUB版 2021年3月15日発行
オンデマンド版 2021年3月24日発行

編 者 佐藤 章

発行所 独立行政法人日本貿易振興機構 アジア経済研究所
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2
(電話) 043-299-9735

ISBN 978-4-258-04646-1

Islam, the State and Politics in Sub-saharan Africa:
Historical Studies for Understanding Contemporary Issues

